

PR

「目のすべて展」 入場無料

10月8日(日)、9日(月・祝)の2日間、「目のすべて展」がアリーゼプラザホールで開催されます。「白内障」や「緑内障」などに関する特別講演のほか、最新治療法や眼鏡の選び方、上手な目薬の使い方などが紹介されます。専門医による目の健康相談(質問も先着150人)も行います。※台風などの天候不良の場合は中止となる場合があります。



会場: アリーゼプラザホール「アリーゼプラザホール」(大阪市北区南2丁目4の9)
日時: 10月8日(日)・9日(月・祝) 午前10時開場
主催: 大阪府眼科医会
後援: 大阪大学、近畿大学、大阪府眼科医会、大阪アイバンク、日本ライオンハウス、読売光生堂の事業団大阪支部、読売新聞大阪本社

時間	講演内容
11:20~11:40	「眼科診療の大切さ」(眼科医会)
11:40~12:00	「白内障の名医」(日本ライオンハウス)
12:00~12:20	「アライザク眼科」(大阪府眼科医会)
12:30~13:30	特別講演1「白内障」
13:30~14:00	特別講演2「緑内障」
14:00~15:00	特別講演3「糖尿病性網膜症」
15:00~15:20	特別講演4「目の健康相談」
15:20~15:40	特別講演5「目の健康相談」
15:40~16:00	特別講演6「目の健康相談」
16:00~16:20	特別講演7「目の健康相談」
16:20~16:40	特別講演8「目の健康相談」

目の健康を考える 生活習慣を見直し

■眼圧上昇と生活習慣の関係
近年、生活習慣が原因で起る目の病気が代表的なものとして「糖尿病網膜症」が挙げられます。糖尿病網膜症は、糖尿病が長期にわたって続くことで、眼底の血管がダメージを受け、出血や滲漏を引き起こすことで視力が低下してきます。糖尿病網膜症は、早期発見・早期治療が重要です。生活習慣の見直しは、糖尿病網膜症の予防に大きく貢献します。

■目の健康と生活習慣
目は、私たちの生活にとって不可欠な器官です。目を健康に保つためには、生活習慣の見直しが必要です。特に、目の健康に悪影響を及ぼす生活習慣として、長時間のパソコン作業、長時間のスマホ使用、過度な目の乾燥、不適切な目薬の使用などが挙げられます。これらの生活習慣を改善することで、目の健康を維持することができます。

■目の健康と生活習慣の見直し
目の健康を維持するためには、生活習慣の見直しが必要です。特に、目の健康に悪影響を及ぼす生活習慣として、長時間のパソコン作業、長時間のスマホ使用、過度な目の乾燥、不適切な目薬の使用などが挙げられます。これらの生活習慣を改善することで、目の健康を維持することができます。

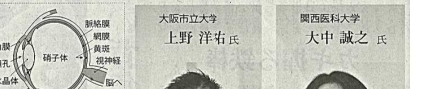
眼科専門医座談会 早めに発見・治療を

◆出席者(当日の特別講演者)
大阪大学 小島 祥太郎 相談役
近畿大学 森下 清文氏
大阪医科大学 小島 祥太郎 相談役

「目の健康と生活習慣」のテーマで、眼科専門医が最新の医療情報や目の健康に関する話題についてお話しします。目の健康は、私たちの生活にとって不可欠な要素です。目を健康に保つためには、生活習慣の見直しが必要です。特に、目の健康に悪影響を及ぼす生活習慣として、長時間のパソコン作業、長時間のスマホ使用、過度な目の乾燥、不適切な目薬の使用などが挙げられます。これらの生活習慣を改善することで、目の健康を維持することができます。

10月10日は「目の愛護デー」

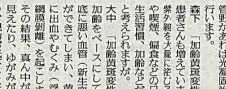
10月10日は「目の愛護デー」。社会の高齢化とともに、加齢による目の不調を訴える人が増えています。40歳を過ぎると、近視のものや細かい字が見えにくくなる老眼(老眼)が始まり、自覚症状のないまま病気が進んで、中途失明のリスクが高くなります。そこで「目の愛護デー」を機に、大切な目を守るために知っておきたい目の病気について6人の眼科専門医が語り合いました。(本文敬称略)



「目の健康と生活習慣」のテーマで、眼科専門医が最新の医療情報や目の健康に関する話題についてお話しします。目の健康は、私たちの生活にとって不可欠な要素です。目を健康に保つためには、生活習慣の見直しが必要です。特に、目の健康に悪影響を及ぼす生活習慣として、長時間のパソコン作業、長時間のスマホ使用、過度な目の乾燥、不適切な目薬の使用などが挙げられます。これらの生活習慣を改善することで、目の健康を維持することができます。



大阪府眼科医会 相談役
森下 清文氏
1800年兵庫医科大学卒業。大阪医科大学眼科を経て、19年大阪府立大学で眼科を卒業。専門は白内障、緑内障、眼圧低下。市民の健康増進をライフワークに各地で市民講座を開催している。



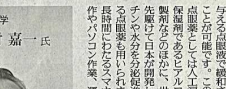
大阪医科大学 小島 祥太郎氏
1992年眼科医科大学卒業。同年大阪医科大学眼科に入局。88年同大学眼科(眼科)修了(医学博士)。99年Yale University Doctoral ASIO。2002年北米眼科学会フェellow。11年大阪医科大学講師。



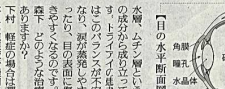
大阪大学 松下 賢治氏
1974年大阪大学医学部卒業。83年同大学大学院医学研究科博士課程修了。19年大阪大学医学部助教授。2002年大阪大学医学部助教授。2012年大阪大学医学部助教授。2017年大阪大学医学部助教授。



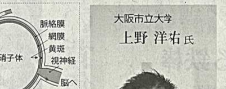
近畿大学 森下 清文氏
1800年兵庫医科大学卒業。大阪医科大学眼科を経て、19年大阪府立大学で眼科を卒業。専門は白内障、緑内障、眼圧低下。市民の健康増進をライフワークに各地で市民講座を開催している。



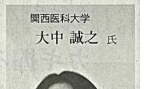
大阪大学 小島 祥太郎氏
1992年眼科医科大学卒業。同年大阪医科大学眼科に入局。88年同大学眼科(眼科)修了(医学博士)。99年Yale University Doctoral ASIO。2002年北米眼科学会フェellow。11年大阪医科大学講師。



大阪医科大学 小島 祥太郎氏
1992年眼科医科大学卒業。同年大阪医科大学眼科に入局。88年同大学眼科(眼科)修了(医学博士)。99年Yale University Doctoral ASIO。2002年北米眼科学会フェellow。11年大阪医科大学講師。



大阪府眼科医会 相談役
森下 清文氏
1800年兵庫医科大学卒業。大阪医科大学眼科を経て、19年大阪府立大学で眼科を卒業。専門は白内障、緑内障、眼圧低下。市民の健康増進をライフワークに各地で市民講座を開催している。



大阪医科大学 小島 祥太郎氏
1992年眼科医科大学卒業。同年大阪医科大学眼科に入局。88年同大学眼科(眼科)修了(医学博士)。99年Yale University Doctoral ASIO。2002年北米眼科学会フェellow。11年大阪医科大学講師。